暮

今すぐ役立つ！ 井戸端会議ネタ その⑦

近寄らない、刺激しない！

夏から秋は、ハチの巣に注意

ハチの巣作りは４月～６月に始まり、夏から秋にかけて、大きさはピークに。それに伴い、攻撃性も高まります。中でも攻撃的なのがスズメバチ。見かけたら要注意！

ちなみに、ハチの巣の利用は１年限り。冬にはいなくなり、翌年、ハチが再びその巣を使うことはありません。

主なハチと巣の特徴について

スズメバチ

- 巣は球状で、楕円形のしま模様あり（コガタスズメバチの初期の巣については、とっくりを逆さにした形）
- 巣の出入り口の穴は１つだけ

スズメバチの巣（イメージ）

アシナガバチ

- 飛ぶときに長い足をだらりと下げている
- 巣はお椀を逆さにしたような形

アシナガバチの巣（イメージ）

巣を作る場所

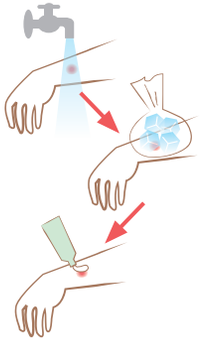
ハチは、天候の影響を受けにくい場所や狭い場所、近くでエサを捕獲できる場所を選びます。天井裏・軒先・樹木・壁や塀・壁の隙間・車庫・物置などが多いようです。

ハチがいたら…

ハチは、黒色のものに対して攻撃的です。他に、ヘアスプレー、香水・化粧品などのにおい、大声や物音にも反応します。

近付いて来たら、姿勢を低くして静かにその場を離れましょう。手で払ったり、急に走って逃げようとすると、敵だと思って攻撃してきます。

もし刺されたら…



① 水で洗い流す　② 氷（冷水）で冷やす
③ ステロイド軟こうや抗ヒスタミン軟こうを塗る

体質によりますが、毒に含まれる成分によるアレルギー反応（アナフィラキシー・ショック）を起こした場合は、早急に医療機関で受診してください。

巣を見つけたら…

巣には「近寄らない」「刺激しない」が鉄則です。

福岡市役所では、個人所有の敷地内のハチの巣の駆除は行っていません。駆除が必要な場合は、土地や建物の所有者・管理者の責任で行ってください。電話帳等で、「消毒業・ハチ駆除」の業者を探してみましょう。

おまけ

～ミツバチの分封～

４月～５月頃、新しい女王蜂が誕生すると、巣分かれ（分封）を行います。この時、一時的に塊となって樹木や外壁などにとまりますが、攻撃性は低く、数日のうちに移動します。近寄ったり突いたりせず、見守ってください。